

交通ちば



VOL. 419 平成25年4月1日

千葉県交通安全活動推進センター
公益財団法人 千葉県交通安全協会

平成25年 春の全国交通安全運動

期 間

4月6日(土) から 4月15日(月) までの10日間
● 「交通事故死ゼロを目指す日」 4月10日(水)

目 的

入学シーズンを迎え、子どもの交通事故が増えることが懸念されます。また、依然として高齢者が関係する死亡事故の割合が高く、中でも歩行中の事故が多く発生しています。そこで、入園・入学して間もない園児・児童や高齢者に交通ルールの理解と交通マナーを習慣付けるとともに、県民一人ひとりが交通ルールの遵守と交通マナーを実践し、交通事故防止の徹底を図ることを目的に実施します。



スローガン

～ 気をつけて！ あおになっても 右左 ～

重点目標

- 1 子どもと高齢者の交通事故防止
- 2 自転車の安全利用の推進 (特に、自転車安全利用五則の周知徹底)
- 3 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 4 飲酒運転の根絶

自転車安全利用五則

- ① 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ② 車道は左側を通行
- ③ 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④ 安全ルールを守る
 - 飲酒運転の禁止
 - 二人乗りの禁止
 - 並進の禁止
 - 夜間はライトを点灯
 - 信号を守る
 - 交差点での一時停止と安全確認
- ⑤ 子どもはヘルメットを着用



子どもたちを交通事故から守りましょう

交通安全協会では、子どもたちが交通事故にあわないように「交通安全下敷き」5万8千枚を作成し、新入学児童にプレゼントしました。



平成24年度理事会を開催

平成25年度事業計画(案)等を審議

公益財団法人千葉県交通安全協会は3月22日、千葉市のヴェルシオーネ若潮で、平成24年度理事会を開催しました。

会議に先立って、昨年10月に行われた「第3回千葉交通安全高齢者自転車大会」に協賛団体として多大な貢献のあった(財)千葉県自動車練習所と(社)千葉県トラック協会に感謝状の贈呈が行われました。

続いて県交通安全協会の優良職員表彰が行われ、4人が表彰を受けました。また、昨年7月から10月まで各地区交通安全協会の高齢者を対象に実施した無



理事が事業計画案等を審議

事故・無違反運動(セーフティドライブ)は2012)の表彰が行われ、今回優秀地区に選ばれた松戸交通安全協会、茂原交通安全協会、(財)千倉交通安全協会の代表が表彰を受けました。

理事会の議事進行前に、昨年10月に逝去された故吉成儀会長と交通事故犠牲者に対する黙祷が行われました。

会議の始めに榛澤芳雄副会長が挨拶に立ち、「諸問題を抱えて厳しい情勢にあるが、これからも一丸となって交通安全活動を推進していかってほしい」と述べました。



功労2団体に感謝状を贈呈

続いて来賓として挨拶に立った県警本部交通総務課長の中村正幸氏が日ごろの活動に謝意を表し、「春の全国交通安全運動期間中はちょうど新入園・入学期に当たるので特に子どもたちの交通事故防止に力を注ぎたい」と話しました。

会議の議題は、平成25年度事業計画案、予算案の審議で、慎重な審議の結果承認され、「交通安全県ちば」の確立を目指して諸事業を展開していくことになりました。



無事故・無違反運動の優秀地区を表彰

平成25年度千葉県交通安全県民運動基本方針

年間を通じて行う運動

〔最重点活動〕

交通事故を撲滅し安全で住みよい「交通安全県ちば」を確立するため、関係機関や協賛団体等で構成する千葉県交通安全対策推進委員会(会長:県知事)が策定しています。

(1) 子どもと高齢者の交通事故防止

昨年の子どもの交通事故死者は3人。子どもの交通事故防止を図るために参加・体験・実践型の交通安全教育を進めていきます。

高齢者の死者は昨年83人。全体の47.4%と約半数を占めています。このため交通安全教育や地域ぐるみの高齢者事故防止対策、反射材の普及促進に努めます。

(2) 自転車の安全利用の推進(特に、自転車安全利用五則の周知徹底)

昨年の自転車乗車中の死者は30人。交通ルールの遵守とマナーの向上を促進し、防止を図ります。

(3) 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

昨年の四輪乗車中の事故死者40人中25人(62.5%)がシートベルト非着用。全席シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底を図ります。

(4) 飲酒運転の根絶

昨年の飲酒運転による死亡事故は15件。「飲酒運転は絶対しない、させない、許さない」社会環境を構築します。



各地の交通安全活動ニュース



浦安 ふたば保育園で信号機の見方などの安全教室を開く。



千葉北 警察署前の国道で運転者に安全運転を呼びかける。



千葉中央 マルエツ蘇我南町店で高齢者に啓発資料を配る。



松戸東 常盤平市民センターで高齢者の自転車教室を開催する。



習志野 大久保東小学校近くの交差点で保護誘導活動を行う。



千葉南 誉田中学校でスタントマンの事故体験教室を開催する。

危険な道路環境になっていきます。

鎌滝会長の話
「市原市は県下市町村中最大の面積を持つ市で、南総交通安全協会の管轄している地域は市の内陸部、房総半島のほぼ中心にあります。国道297号と409号が交差する交通の要衝でもあります。」
最近の最も大きなニュースはこの4月、首都圏中央連絡自動車道が開通し、すぐ近くに市原鶴舞インターチェンジができることで、交通の流れが大きく変わることが予想されます。



鎌滝 收 勇 会 長

南総交通安全協会

協会訪問 No.29

小笠原事務局長の話
「事務局はお客様を迎える窓口ですので、親切、丁寧、笑顔をモットーにしています。交通指導員が交通事故防止活動を心を込めて行えるように、これからも支えていきたいと思っています。」

近くには新緑や紅葉で知られる養老溪谷や高滝湖などがあり観光客も大勢訪れます。高滝神社の祭礼は春と秋にあり、秋の祭りは喧嘩御興として有名です。市が主催する催し物も多く、高滝湖の花火大会、マラソン大会、お花見サイクリングなどに交通指導員が出勤します。



左から、小笠原正彦事務局長、萬代久美子さん、武田志津子さん、大島秀美さん

各地の交通安全活動ニュース



茂原 市交通安全推進市民大会で安全教室を開き啓発する。



山武 成東のスーパーハヤシ前で啓発物を配る。



佐倉 八街市立川上小学校で自転車安全教室を開き啓発する。



富津 節分の豆まき神事に合わせ吾妻神社前で啓発する。



東金 大網白里市改善センターで婦人部が研修会を開く。



匝瑳 八日市場自動車教習所で高齢者リーダー研修会を開く。

2013 二輪車安全運転千葉県大会

募集参加者

二輪車の安全運転意識と運転技術の向上を図ることにより、二輪車の交通事故防止に寄与するため、本年も次のとおり「第43回二輪車安全運転千葉県大会」(ベストライダーコンテスト)を開催します。多数の参加をお待ちしております。

日時 平成25年5月25日(土) 8:30 ~ 16:00
場所 千葉県警察本部 千葉運転免許センター

後援・協賛 千葉県・千葉県警察本部・千葉県教育委員会
千葉県二輪車安全普及協会・千葉県軽自動車協会

競技クラス別 ・一般Aクラス (排気量 51cc~400cc以下)
・一般Bクラス (排気量 401cc以上)
・女性クラス (排気量 50cc以下)
・高校生等クラス (排気量 50cc以下)

競技種目 ・法規走行(安全確認・マナーなど)
・技能走行(一本橋・パイロンスラロームなど)

その他 ・競技終了後、県警白バイ隊による模範演技と白バイと一緒に走るスラローム走行など「安全なモータースポーツの集い」を開催。



昨年の大会風景から

★ 申込方法 各单位交通安全協会及び二輪車販売店に用意してある申込書に記入の上、下記に郵送。

★ 申込締切日 5月20日(月) 当日必着
参加申込書の郵送先及び問合せ先

〒261-0025
千葉県美浜区浜田2-1
運転免許センター内
公益財団法人千葉県交通安全協会
(二輪車安全運転推進委員会)
TEL.FAX 043-276-5246

賛助会員入会のお願い

公益財団法人千葉県交通安全協会は「交通事故のない、安全で安心して暮らせる千葉県」をつくるために各種の交通安全事業を行っています。当協会の活動にご賛同いただける個人又は団体に、賛助会員としての入会をお願いしています。詳しいことは右までお問い合わせください。

発行 公益財団法人千葉県交通安全協会

ホームページアドレス
<http://www.chiba-ankyo.or.jp>

千葉県美浜区浜田2丁目1番
千葉県警察本部交通部運転免許本部内

電話 043-271-8481

